



西中学校通信

自主的に考え、正しく行動できる生徒

第5号

<自立と自律>

学習の転移

「学習の転移」という研究があります。

人は、過去に学んだ知識や習得した技術、経験などの学習が、その後の新たな学習に影響を及ぼすというものです。多くの分類がありますが、普段の生活の中でも、以前経験した似たような状況から解決方法を見つけ出していくということは、だれでも経験があることと思いますし、だれでも、意識しなくとも行っている場合があります。

例えば、野球を経験した人が、ゴルフを始めた時、ボールを打つ動作が、野球で身に着けた技術と似ていると上達のスピードがはやいことがあります。

また、将棋の得意な人は、コマの動かし方は多少違っていてもチェスを習得するのがはやいことがあります。

このようなことを「学習の転移」といいます。

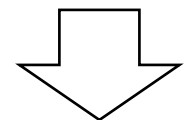
同じような学習課題に対して「学習の転移」は起こりやすいと言われていますが、一見、関係が「遠い」もの同士でも「学習の転移」は起こります。

部活動を一生懸命やってきた人は、その集中力を学習に向けたとき、急速に学習が伸びることがよくあります。スポーツと勉強という「遠い関係」であっても、「学習の転移」が起きたからです。スポーツで身に着けた技術は、直接、学習にいかすことはできないかもしれませんが、「努力すること」「がまんすること」

「困難に負けないこと」「集中すること」などの力が身につけば、それらの力を、新たな課題に対して「転移」させることができるでしょう。

だれもが「学習の転移」ができる可能性をもっていますが、結局は、言い訳せずに「やった人」が結果を出します。

焦りを感じている人は、その焦りの理由は、「何か学習の邪魔をしているから」なのですか。それとも、ただ「勉強をしていないから」ですか。



西中生の活躍

●狭山市内硬筆展

金賞	1年生	3名
	2年生	2名
	3年生	2名
銀賞	1年生	7名
	2年生	8名
	3年生	8名

●学校総合体育大会地区大会

- バレーボール部・・・2回戦惜敗
- 柔道部団体・・・準優勝（県大会出場）
- 柔道個人・・・優勝 3名（県大会出場） 準優勝 1名（県大会出場）

感謝 感謝 感謝 学校ファームボランティア

遅くなりましたが、6月1日に学校ファームを手伝ってくれた1年生の皆さんを紹介します。

皆さんの前向きな気持ちと行動に学校は助けられています。ありがとうございます。

25名



感謝 感謝 感謝 PTAによる植栽活動

6月3日に、PTA役員の方々が中心となって、花壇の植栽を行っていただきました。学校のため、生徒のために、休日返上での活動に、頭が下がります。

いつも、学校を助けていただき、ありがとうございます。

